

私の H & B 日記

提供される。東京の店舗は2年前にオープンしたが、現在も土日にはお昼ごろに整理券の配布が終了してしまうほどの人気店となっている。幸運なことに、開店後すぐに入店する混ぜた「健康応援米」り、象印が最もおすすめる粘りと硬さのバランスである「ふわう」、月替りで提供される「しゃっきり・ちもち」、同じく月替わりで玄米や雑穀米を

甘みがしっかりと広がり、一粒一粒からはっきりと味を感じることができた。主菜以外にも、ご飯のお供にぴったりな小鉢や漬物が5～6品ほど並んでおり、気づけば茶碗は空のままよとと思う。（

月18日は、「米の日」と呼ばれている。漢数字にすると八・十・八となり、組み合わせることで米の字が完成することが由来であるといふ説が有力だが、正式な由来や発案者は明らかになっていない。八月八日のみとする説

日を采る日としている
例もあるそうだ。
先日、お米が主役の
レストラン「象印食堂」
を訪れた。名前から連
想される通り、象印マ
ホービングが運営元で
同社が手掛ける
最上位モデルの
炊飯器「炎舞炊
き」ででき上り
席に着くと、店員か
らメニューに関する説
明を受けた。事前予約
なしの場合には3種類の
定食の中から選ぶこと
になる。いずれもご飯
は食べ放題となつてお

はん

のりが月見を狩りに来た。いわく、お膳が届いていた。さすがに、お膳が運ばれてくる。あつという間になってしまったので、料理が届くのを待った。お膳が届くと、ひと際輝くお米のツヤがまず目に入った。真っ先に一口頬張ると、口の中にお米の味が広がる。確かに「ふつう」とはあっさりとした味だった。

筆者はもともとお米が好きで普段よく食べて

ごはん



ニコール・キッドマンが
新アンバサダーに就任

ニコール・キッドマンが
新アンバサダーに就任

開発を完了し、日常生活を支える商材の開発が整ってきた」（嶋崎上士）

ルエンサーやSNSを中心に商品のちょっとしたこだわりや便利さを繰り返し、訴求してきた。こうして、新商品が出る毎に、期待をもって見いたがけるような環境が整ってきた（嶋崎上士）

「25年秋冬シーズンは、基本商品の開発が整った」と、執行役員として商品開発に携わった嶋崎上士は、商品開発の体制が整備された。

化粧品の環境・社会課題を知る 「クリーンビューティー」講座 最新プラスチック環境白書とクリーンビューティー VOL.21



最新
VOL.

最新プラスチック環境白書とクリーンビューティー

化粧品の環境・社会問題を知 「クリーンビューティー」講座

知る

長井美有紀

日本サステナブル化粧品振興機構 代表
昭和女子大学現代ビジネス研究所 研究員
化粧品業界に長く、早くから「環境×化粧品」を提唱。業界・企業・一般に化粧品の環境・社会課題について解説。サステナブル美容の専門家としても活躍し、主に生物多様性と産業について研究。講演や執筆、大学での講義などで幅広く活躍。
<https://sustainable-cosme.org/>
論文・福井大学共同論文、昭和女子大学紀要

論文 福井大学共同論文、昭和女子大学紀要
学会発表 ICEBIT2024、NERPS2025